

▼講師と発声練習をする子どもたち



楽しく学ぼう！ 愛荘こどもの大学

8月から「愛荘こどもの大学」がスタートしました。
愛荘こどもの大学とは、子どもたちが学校や学年に関係なく、学校では学ぶことができない様々な体験ができる子どもたちの学びの場です。

8月は、探求学習として、現役テレビリポーターによるレポート講座や、たのしいプログラミング教室の講師によるプログラミング講座などが開講されました。

レポート講座では、子どもたちが発声練習や取材を体験し、講師の手本を参考にしながら原稿読みの練習を重ねました。最終日は、一人ずつ原稿読みを発表し、人前で話す自信をつけました。

▼愛知中学校剣道部の皆さん



愛知中学校剣道部 県大会 2年連続優勝

7月26日・27日、愛知中学校剣道部がプロシードアリーナH I K O N Eで行われた、滋賀県中学校夏季総合体育大会剣道競技で、男女団体および個人男子で優勝され、昨年度に引き続き単独中学校での団体優勝を決められました。

また、8月9日に開催された、第73回近畿中学校総合体育大会京都大会、8月18日から20日に開催された、第54回全国中学校剣道大会に出場し、滋賀県の代表として健闘されました。

3年生にとっては、中学校生活の集大成となる大会で、保護者や仲間の応援を受け、チーム一丸となって「力いっぱい・心いっぱい」に最後まで粘りを見せた思い出深い大会となりました。

▼プログラミングを教わる子ども



また、プログラミング講座では、初心者向けのプログラミング教材を使って「はてなブロック」の組み立てに挑戦しました。

「はてなブロック」とは、叩くとアイテムが出てくるブロックのことで、子どもたちは、動きをつけたり音を出したりして、オリジナルのブロックを作りました。

使用されたプログラミングは、ビジュアル型の教材のため、専門知識がなくても楽しく学ぶことができ、子どもたちは、自分の手で作り上げるプログラミングの楽しさを味わいました。

ほかにも、ドローンの飛行体験やVRゴーグルで仮想空間のゲームを体験し、新しい世界に触れました。

▼愛荘町消防団の皆さん



第59回滋賀県消防操法訓練大会

7月28日、滋賀県消防学校訓練場（東近江市）で第59回滋賀県消防操法訓練大会が開催されました。

この大会の目的は、消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、消防活動の進歩充実を図ることです。愛荘町消防団は、4人で編成されたチームで小型ポンプを操作する小型ポンプ操法の部に出場し、標的を倒すまでのタイムや正確さを競いました。

選手たちは、それぞれ仕事を持ちながらも、5月から連日練習を重ねられ、大会では、8位（14チーム出場）という結果を残されました。

大会出場団員

指揮者 西村 晃、1番員 濱岡 詩恩、2番員 西島 悠紀、3番員 西岡 尚紀、補助員 高島田 順大

▼本の紹介をする参加者



ほんてつ版ビブリオバトル 2024

7月28日、愛知川図書館で「ほんてつ版ビブリオバトル2024」が行われました。

ビブリオバトルとは、参加者同士で本を紹介し合い、一番読みたいと思った本を投票で決める催しで、愛荘町では、今年開催9回目を迎えます。

今回は、4名の参加者が自身の体験談などを踏まえながら“おいしい”をテーマにした本を紹介され、観覧者は熱のこもったプレゼンに耳を傾けていました。

10月27日から11月9日は「読書週間」です。色々な分野の本に触れ、読書の幅を広げてみましょう。



▼望遠鏡を通して見た月齢10の月と観察会の様子



5年ぶりに「星空かんさつ会」開催！

8月14日、「星空かんさつ会」が愛知川図書館で開催され、80名が参加しました。

星空かんさつ会は、ダイニックアストロパーク天究館（多賀町）の友の会・星の会の協力を得て、9台の望遠鏡が中庭に設置され、参加者は雲が切れるのを待ちながら、望遠鏡をのぞき込んでいました。

当日はあいにくの曇天でしたが、美しく輝く月が見られ、望遠鏡を通してクレーターを確認することができました。

また、こと座のベガ・わし座のアルタイル・はくちょう座のデネブからなる夏の大三角や、二重星のアルビレオ、北極星などを観察し、色や大きさも様々な夏の星座を楽しみました。

▼みんなで食卓を囲む楽しい昼食の時間



ワクワクいっぱい！ ふれあいハウスとよくに

夏休みの3日間、ふれあいハウスとよくに（東円堂）で子ども食堂が開かれました。

子どもたちは、夏休みの工作や絵の宿題に取り組んだ後、ボランティアの方が作った美味しい唐揚げやカレーライスなどをお腹いっぱい食べていました。

また、司書による読み聞かせや手遊び歌を口ずさんだり、周りの友だちを誘い合ってチーム対抗戦でストラックアウトやボードゲームをして、学年を超えた交流を楽しんでいました。

ふれあいハウスとよくには、様々な世代の方が集まる地域の憩いの場となっています。



▼手作りの射的を楽しむ子ども



ボランティアカフェ～Summer Fes!! 2024

8月23日、「ボランティアカフェ～Summer Fes!! 2024」が福祉センター愛の郷で開催され、130名が参加されました。

このイベントは、ボランティア同士やボランティア活動を始めたい人たちが交流し、つながることを目的に催されています。

また、参加した子どもたちはジュース屋さんやゲーム体験コーナーを企画し、準備や接客にも携わりながら「色々なお店があって楽しい」「お客さんに買ってもらえると嬉しい」と話していました。

会場は和やかな雰囲気、参加者の皆さんは楽しいひとときを過ごしていました。